

生活者・生産者をむすぶ生活クラブ(エス)を楽しみ、参加する(エンジョイ&ジョイン)ための情報提供がジョイエスの役割です



パキスタンの無料の学校アル・カイルアカデミーの幼稚園クラス。JFSAによる古着回収の収益が学校運営を支えています(関連記事P2)

### P3-5 生活クラブの運動グループ紹介 (杉並区・生活クラブ運動グループ地域協議会)

- P2 スラムで暮らす子どもたちの自立支援  
JFSA「古着・毛布回収」にご協力ください
- P6 イベント案内(展示会・協同村など)
- P7 リレーコラム「未来の子どもたちに安心できる社会を」  
わたしの声Q&A・わたしの声カードなど
- P8 生活クラブの消費材を使ったお店に行ってみよう!

#### 組織の概要(2020年12月末現在)

- 組合員数(デポー含む)90,358人 ●12月度加入601人/脱退543人
- 12月度利用高23億1,987万円/1世帯あたり32,479円(デポー除く)



### カンパにご協力ください!

生活クラブ・東京を母体に誕生した「草の根市民基金・ぐらん」では、市民から寄せられたお金を、都内やアジアで活動している市民団体に助成しています。

地域の課題を見つけ、解決の糸口を求めて誕生した小さな市民活動を、市民のカンパによって成長させていく取り組みです。ぜひ、カンパにご協力をお願いします!

\*配送組合員の方は、2月4回と3月1回の『週刊生活クラブ・東京』をご覧ください。『eくらぶ』からもカンパできます。

生活クラブ東京 草の根市民基金・ぐらん [検索](#)



保育室モモ (地域協議会 運動グループ紹介)



保育室モモ(桃井グループ保育室)は、杉並区から委託を受けて、0・1・2歳の保育を行なっています。運営しているのが「ワーカーズ・コレクティブ 保育室モモ」です。現在、園児の数は20名、職員は21名(うちワーカーズメンバー13名)です。

待機児童解消にむけて区が保育室の運営団体を募ったことをきっかけに、地域の組合員からのすすめもあり、保育士や教員などの有資格者、子育て経験者があつたがって集まりました。そして、地域に役立つ子育て支援をめざし、2001年10月に立ち上がったのが「ワーカーズ・コレクティブ 保育室モモ」です。2001年12月より保育室を運営しています。



建物2階が保育室モモ。1階はおでかけサービス杉並が運営する「ゆうゆう桃井館」



この日の給食は、煮込みうどんとサツマイモのミルク煮



食事中は口元が見えるように、フェイスシールドとマウスシールドに付け替えます

約160㎡と広く明るい保育室が特長的。キッチン是对面式で、調理中からいいにおいが立ちこめます。給食やおやつは開設時からずっと消費材を扱っています。

住宅地の真ん中にあるため近くには公園がたくさん!毎日みんなでお散歩に出かけます。



近くの畑で大根掘り。よいしょ!大きいなあ



ワーカーズ・コレクティブ 保育室モモ 代表 宇佐美千種さん

保育室モモは創立20年目をむかえました。当時のメンバーも5名います。コロナ禍の中、4月9日から6月末まで休園していました。保育は濃厚接触の場であるため、換気・手洗い・消毒等の感染予防の努力をしつつも、かかってしまったら仕方がないということを保護者の方にも理解していただいています。

モモでは地域とのつながりを大切に、近隣の畑での大根掘りや、地域の方を講師にむかえる講演会、卒園児の保護者で絵本作家の方のワークショップなどを行なっています。これからも地域の信頼に応えられるよう、一人ひとりの心に寄り添いながら、子どもたちと向き合っていきます。



生活クラブ館杉並3Fの組合員集会所で行なわれている地域協議会

北東京生活クラブ生協まち・すぎなみ北、まち・すぎなみ南、NPO法人たすけあいワーカーズ さざんか、ワーカーズ・コレクティブ 保育室モモ、NPO法人おでかけサービス杉並、ワーカーズ・コレクティブ オレガノ、東京ワーカーズ 葬祭サポートセンター、企業組合ワーカーズ・コレクティブ 轍・ケイ アッシュ練馬事業所、杉並・生活者ネットワーク、杉並・ワーカーズまちの縁がわ、エコメッセ杉並、ワーカーズ・コレクティブ ふくふく、杉並 ACT



各団体を紹介したリーフレットも発行

杉並区地域協議会では、毎月1回の定例会議をもち、各団体の活動報告や情報交換を行なっています。長期的には市民版地域福祉計画を策定しており、そこを大きな指針として活動をしています。毎年、組合員からひとこと提案を募り、それを元に区への予算要望をしたり、シャボン玉メッセージの取得をしたりするなど、行政への働きかけも活動の一つです。

昨年の「地域協議会ユース」では、「コロナだけがんばっていません」という連載を通して各団体の様子を報告しています。また、各団体の簡単な紹介と連絡先を掲載したリーフレットを作成し、組合員に配布。地域の活動をわかりやすく伝えていきます。

杉並 ACT (地域協議会 運動グループ紹介)

ACT(アビリティクラブたすけあい)とは、ACT会員の有志がつくる「たすけあいワーカーズ」「まちの縁がわワーカーズ」「居宅介護支援事業」と連携し、自立援助サービス(家事援助・介護・子育て支援)を中心に活動を行なうNPO法人です。会員は、都内に約6,000人。杉並区内のACT会員は約250人。



杉並 ACT のみなさん 地域協議会新年交流会(2020年1月)

2020年1月に杉並区・地域協議会の新たな仲間に加わったのが、杉並ACT。ACTのおもな活動や事業は、自立援助サービス、アビリティ共済、街のコミュニティづくりなどですが、安心して暮らせる地域づくりをめざして運動グループの代表者に呼びかけられたのが地域ACTです。

コロナ禍により、大きな集会が無理なら気軽に集える小さな集まりをもとと「すぎなみ小さなお茶会」を開催しています。さらに新たな「まちの縁がわ」の設立に向けて活動中。地域をつなげるしくみづくりが広がっています。



「みちかな地域で ささえあいの輪を拡げていきたい」と 杉並 ACT 代表 樋口蓉子さん



# 生活クラブの消費材を使ったお店に行ってみよう!



生活クラブの消費材は、お店やレストランでも使われています。こだわりの素材を扱い、地域で親しまれているお店をご紹介します。



Cafe & bar

## つむぐ食堂

おすすめメニュー



つむぐ定食(日替わり)



本日のケーキ

狛江市の静かな住宅地にあるつむぐ食堂は、自然な食と手仕事を大切にしたいお店。昼はカフェ、夜は時々バーをご夫婦ふたりで営んでいます。細部まで想いやこだわりが詰まった素敵な店内では、ゆったりとしたひとときを過ごせます。併設のギャラリーでは、ひとつひとつ丁寧に作られたうつわや布製品などを展示販売しています。また、レンタルスペースとして貸し出しも行なっています。



身体に入れるものは自然のものであるべきという思いから、自然栽培や地元狛江産野菜のほか、調味料やお肉などは消費材を中心に選んでいます。定食はなくなり次第終了なので、予約していただく和確実です。3/20にはアコースティックのライブイベントを予定しています。



店主 菅原さん  
ご夫婦

店名：食べると暮らしのお店  
「つむぐ食堂」  
住所：狛江市岩戸南 4-1-8  
電話：03-3480-3361  
営業時間：昼の部 11:00 ~ 16:30  
夜の部 (不定期)  
18:00 ~ 22:30  
定休：月・水・木・日曜



Bakery

## パンの家 ラ・ママン

おすすめメニュー



胚芽パン



国分寺駅から徒歩4分、緑の看板が目印の「パンの家 ラ・ママン」。国産小麦・天然酵母使用のパンを中心に、製造工程から厳しく吟味した原料を仕入れて、おいしくて安全・安心なパンを作り続けています。味覚の定まっていないお子さんにも安心して食べてもらえるパンは、近隣の保育園にも納入していて園児や保護者の方からも喜ばれています。



天然酵母をじっくり時間をかけて発酵させ、味わい深いパンを作っています。卵や牛乳、ウイナーやベーコンなどの消費材を使用し、フィリングもお店で毎日手づくりしています。デポー国分寺・西東京・東村山・石神井にも納品しています。



スタッフの  
みなさん

店名：パンの家 ラ・ママン  
住所：国分寺市本町 2-23-3  
電話：042-325-5107  
営業時間：10:00~18:30  
定休：火・日曜、祝日

あなたの街の近くにも、生活クラブの食材が使われているお店が見つかるかも!

※新型コロナウイルス感染予防対応により、営業時間等に変更のある場合があります。お出かけの際は店舗にお確かめください。

「消費材を使ったレストランや施設」特設サイトをご覧ください!

